

## 平成30年第9回大川市教育委員会（定例会）会議録

平成30年6月28日、大川市役所第2委員会室において、平成30年第9回教育委員会（定例会）を開催した。出席者及び会議の経過並びに結果は次のとおりである。

### 1. 開会及び閉会に関する事項

開会 15時00分  
閉会 16時10分

### 2. 出席委員の氏名

教育長 記伊 哲也  
委員 谷川 朋昭  
委員 一ノ瀬直子  
委員 蔵本美保子  
委員 恵崎 浩則

### 3. 欠席委員

なし

### 4. 事務局等の出席者

学校教育課長	石橋 正隆
学校教育課主幹	古賀美保理
生涯学習課長	永尾龍之介
学校教育課長補佐	本田 龍雄
生涯学習課長補佐	岡 美詠子
記録者・学校教育課総務係	永島 潤一

### 5. 傍聴者

なし

### 6. 付議案件

報告事項

- (1) 教育長職務代理者の指定について
- (2) 臨時職員等の任用について
- (3) 文化センター正面へのセンダン植樹について
- (4) 大川市学校評価について
- (5) 大川市ふれあいの家空調設備について
- (6) 統合協議会の進捗状況について
- (7) 学校施設等におけるブロック塀等の安全確認について

### 7. 教育長の挨拶の要旨

現在、教職員人事ヒアリングを実施している。校長は本人の自己評価表に基づき評価し、校長はそれぞれの学校の教職員を評価する。昨年からの給与に反映する人事評価制度となっており、生涯年収に関しては0.3%、金額にして200万円前後の差が出てくるので、慎重に評価をしているところである。校長は、重点目標を達成するための自己評価表となっており、重

点目標がずれていれば全く違った評価となる。大川ならではの自己評価表とするため、例えば、安全管理や学校再編、英語教育、いじめ問題などを評価項目にさせていただくことを要請した。

6月市議会一般質問では、5人の議員より教育関係の質問があったので、次のとおり答弁した。

- ・中学校統合の「部活動」設置と今後の方向性

現在の部活動を合同にし、新設する部活動については校長会で決定される。中学校ごとに部活動が異なるので、統合によって今までなかった部活動が増える学校もある。

- ・中学校統合に伴う「通学路」のあり方

安全点検をしてほしいという要望もあり、これについては通学道路安全推進会議で合同点検を実施し、新しい中学校区内では新規に3箇所の危険箇所が挙がってきている。

- ・集団フッ化物洗口

安全性や有効性、また事故の場合の責任問題についての質問であった。当初は反対意見であったが、説明を進めるうちに納得していただいた。

- ・学力・体力テスト

過去10数年において、小・中学校ともに一番良かったという回答をしている。質問の主旨は二極化についてであり、発達障がいの児童に関して、特に学童での対応を心配されており、子ども未来課との連携を要望された。

- ・学校再編に伴う学校新築

学校再編に伴う中学校建設事業の補助金の率については、基本的に2分の1であると答弁した。

- ・英語教育より国語教育の充実

英語教育と国語教育のいずれも重要である旨答弁した。

- ・みんなで支え合う共生のまちづくり

手話教育についての質問では、実際活用している学校は大川・木室・川口の3小学校で、大川市歌については古賀政男先生の作曲でもあり、風化させないでほしいとの要望であったので、啓発に努める旨答弁した。

管内教育長会議において、ブロック塀等の調査の進捗状況を尋ねられた。大川市では既に調査をしており、その結果を昨日の記者会見で公表し、本日の朝刊に掲載されている。

教職員の交通事故が多発していることを受けて、注意喚起があった。南筑後管内で5件、その中に大川市の1件も含まれる。5件うち初任者が3件、研修の行程で事故に遭っている。時間に余裕をもって、研修に参加させるよう学校へ連絡があった。

6月時点で、研修会等への出席の失念が南筑後管内で24件発生している。遅刻や欠席で顛末書を提出する事態で、本市では2件発生している。教頭と教務、教職員本人の連絡がうまくいっていないのではないかと思う。改めて校長会で注意を喚起したい。

## 8. 議事の概要

報告事項	(1) 教育長職務代理者の指定について
	質問・意見等なし
報告事項	(2) 臨時職員等の任用について
	質問・意見等なし

<b>報告事項</b>	<b>(3) 文化センター正面のセンダン植樹について</b>
教育長	行政財産使用許可とは、どういう意味か。
事務局	当初は寄付の申し入れであったが、管理が必要となるため、将来的には切ることになっているため、寄付の採納になじまないと判断した。植樹場所が行政財産であるので、その一角の使用を許可することとした。毎年、申請書を提出していただき、許可を出すことになり、不適切な使用であれば、許可を取り消し、撤去していただくことになる。
委員	センダンの木の所有者は、大川家具工業会か。
事務局	そのとおりである。消毒や剪定、散水、また落葉・落実の清掃も含んだ管理を条件に許可している。
委員	15年後に切ることが条件か。
事務局	この企画は、センダンの幹が直径40cm、高さは15mほどの大木になるので、成長した木材を使用して園児達に木工製品をプレゼントすることになっている。
事務局	大川家具工業会は、風浪宮へも植樹を依頼されたが、植樹スペースがないことを理由に風浪宮が大川中学校敷地内への植樹を相談された。大川中学校の敷地に関しては、風浪宮から借用している部分もあり、統合後はお返しする予定であることから、学校運営上の問題がなければ申し入れをお断りする理由もないため、学校と協議の上、承諾したもの。6月18日に敷地の南側に高さ80センチ程度の苗木8本を生徒2名が植樹を行った。
委員	文化センター前の噴水部分は芝生が整備されているが、木が育ち日陰ができると芝生が痛まないか。
事務局	ご指摘のとおり、芝生の生育が妨げられる可能性がある。落葉樹であるため通年の影響はないと考えられるが、毎年許可の際に対応を検討したい。
委員	中学校敷地内への植樹については、風浪宮が散水するのか。
事務局	風浪宮の管理する条件で承諾している。
<b>報告事項</b>	<b>(4) 大川市学校評価について</b>
委員	従来の学校評価との違いは何か。
事務局	従来は評価項目に「学校安全」を必ず入れるよう指導していたが、いじめの件数が多いことから「いじめ」の評価項目を追加することとした。
教育長	昨年、県が「いじめ防止対策基本方針」を改定した際に、学校評価の項目に「い

<p>事務局</p> <p>事務局</p>	<p>じめ」問題を入れることとなった。当市が特にいじめが多いという理由ではなく、県全体でいじめが多いということである。</p> <p>そのほか、同じ校区内でも学校によって大項目が揃っていないため、統一するよう指導している。また、学校の重点目標に合致した評価となるよう計画を提出させている。</p> <p>現在、各学校では「学校関係者評価委員会」が運営されているが、本市では今年2月に学校運営協議会規則を制定し、コミュニティスクール設置の動きがある。基本的にコミュニティスクールは学校長の判断で設置するものだが、校区ごとの評価とした場合、個別の学校の評価が合致しないことが出てくる。コミュニティスクール関係者が学校評価に関わってくると、例えば、大川東中校区は大川東中・木室小・田口小の3つの学校だが、木室小だけがコミュニティスクールを設置した場合は評価の形態が異なり、田口小と大川東中はコミュニティスクール関係の評価ができないこととなる。学校関係者評価委員がコミュニティスクールの構成委員となることができるよう学校から要望があったため、規定の見直しを検討する考えである。</p>
<p>報告事項</p>	<p>(5) 大川市ふれあいの家空調設備について</p>
<p>委員</p> <p>事務局</p> <p>委員</p> <p>事務局</p>	<p>扇風機のみへの対応については、利用者に通知済みか。</p> <p>空調機故障前の宿泊予約者については、事前に通知し確認をしている。そのうち予約キャンセルが1件、宿泊日を延期された方が1件、その他は予定通りに宿泊される。</p> <p>予定どおりの利用者は何人か。</p> <p>6月の23日から24日にかけて開催されたイン・リーダー研修会では、子ども20人、大人10人の計30人程度が宿泊された。今後、7月7日頃が最も利用者が多く、70人から80人程度の予定である。毎週土曜日と日曜日の予約が入っており、多くの利用者にご迷惑をおかけすることとなる。</p>
<p>報告事項</p>	<p>(6) 統合協議会の進捗状況について</p>
<td data-bbox="397 1556 1439 1650"> <p>質問・意見等なし</p> </td>	<p>質問・意見等なし</p>
<p>報告事項</p>	<p>(7) 学校施設等におけるブロック塀等の安全確認について</p>
<p>委員</p> <p>事務局</p> <p>委員</p>	<p>大川小学校裏門から入った駐車場の直角の塀はどこの所有か。</p> <p>NTTの所有で、市有物ではない。その物件は、ブロックではなくコンクリートであるため、倒壊の危険性はないと判断している。</p> <p>撤去した後は何もなくなり、危険性はないか。</p>

事務局	小学校の投てき板と三又中学校のごみ置き場の囲い壁は、撤去するのみであるが、その他については必要に応じて何らかの措置をとることを検討している。三又中学校のプールの壁については、プール床面からブロック2枚分が高くなっているが、床面と接している部分は鉄筋でつながれているので対策は不要と考えられる。床面と接していない部分については撤去し、フェンスの設置等を考えている。
-----	---